

学校名 川口市立新郷東小学校
所在地 川口市大字峯361番地
電話 048-295-1007

1 本校の概要

本校は、平成30年・令和元年度川口市教育委員会より学校図書館教育に関する研究委嘱を受け、「読書活動をとおして読みを深め生かす児童の育成～読みたい学びたい生かしたい～」を掲げ、保護者・地域の方々・公共図書館と連携し、研究発表を行った。その取組が評価され、『平成31年度子どもの読書活動優秀実践校・文部科学大臣表彰』を受賞した。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ環境や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じながら、貸出し業務を行った。また、日頃の取組は、HPでも配信している。

ア 読書タイム・読み聞かせタイム

月曜日の朝（10分間）、読書を行っている。併せて、読み聞かせボランティアの方にも「低・中・ひまわり学級・高学年」の順で感染防止対策を十分に行いながら、読み聞かせを実施していただいた。手作りの紙芝居を作ってくさったり、公共図書館で用意してきてくださったり、子供たちが毎回楽しんで読み聞かせを聞くことができた。

イ SDGs コーナーの設置

昨年度からSDGs関連の本を増やし、SDGsコーナーを設置した。また、今年度は川口市に工場がある「コージョーコーナー」様からも関連の本を寄贈していただいた。SDGsの17の世界的目標について、読みやすい絵本を中心に選書している。今後も気軽に本を手にとりながら、SDGsを身近に感じられるような環境を作っていきたい。



ウ 読書郵便の取組

来館者を増やすことを目標に、読書週間に、おすすめの本を紹介し合う「読書郵便」の取組を行った。自分のおすすめの本を学年・学級、誰にでも紹介できる活動で、手紙におすすめポイントや好きな場面などの紹介文を書いて送り合った。



エ 図書委員・先生方のおすすめ本のポップ作り

図書委員がおすすめの本を一冊選び、ポップ作りを行った。先生方にもおすすめの本を伺い、今年度はポップの形にして、学校図書館に展示した。

オ バーコードでの図書資料の管理

今年度、バーコードでの蔵書管理システムを導入した。貸出し作業や貸出し状況の把握がスムーズに行えるようになった。今後は、ランキングなどを活用して読書への興味関心を高めていきたい。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・SDGsコーナーの設置、バーコードによる蔵書管理システムの導入、先生や図書委員のおすすめ本のポップ作りなど、子供たちが来館したくなる学校図書館の環境を整えることができた。
- ・「読書郵便」の取組で、本を通して全校児童間の交流が図られ、児童同士のつながりが広がってきた。

(2) 課題

- ・児童に人気の本や分類ごとの児童の興味関心を把握し、今後は蔵書管理データを活用することで、選書や来館者を増やす手立てに生かしていきたい。